

第4節 情報の収集・保存

(1) 情報の収集・保存の基礎的条件となる各研究機関の図書館や資料室の機能について、種々の角度から質問したが、全般的に、適切でないという回答が、適切であるという回答を上回った。図書館の書庫・閲覧室等の面積は適切かという質問 [87] に対しては、否定的回答が54.7%あり、肯定的回答26.4%の2倍に達した。図書館が収集する単行本の数は適切かという質問 [88] については、否定58.0%、賛成18.0%、定期行物の数 [89] についても否定44.9%、肯定34.9%、高額二次資料の数 [90] についても、否定47.7%、肯定19.5%で、否定的回答が常に上回っている。以上を総括する形で、図書館及び資料室の機能の円滑度について満足しているか質問した [94] のに対し、44.3%が否定的回答をし、肯定的回答26.0%を大きく上回った。また、以上すべての項目につき、文系と理系との間にほとんど相違がみられなかった。

(2) データベースへのアクセス、データ通信の設備、コンピュータの利用のすべてについて、不十分であるとする回答が、肯定的な回答を上回った。データベースへのアクセスが適切に行われているか [91] については、否定42.3%、肯定26.0%、情報・データ通信設備が整っているか [92] については、否定38.9%、肯定34.1%、情報収集・保存・分析のためコンピュータが大いに利用されているか [93] については、否定38.7%、肯定29.9%であり、すべてについて否定的回答が上回った。

このうち、データベースへのアクセスとコンピュータ利用については、文系と理系との間に若干の相違がみられ、文系より理系の方が肯定的な回答の率が高まる。しかし、不十分であるとする回答を上回ることではない。

データベース利用に関する質問 [95] については、現在データベースを利用していないが将来利用するつもりであるとする回答が最も多かった。

前記のとおり、情報・データ通信設備が整備されているか否かの質問 [92] については、全体として、肯定的回答と否定的回答とが相半ばし、わずかに否定的回答が上回ったが、理系各部では、わずかながら肯定的回答が多いのに対し、文系各部では、否定的回答が肯定的回答のほぼ2倍になっている。(表1参照)

表1 情報・データ通信設備が整備されているかとの問い[92]に対する各部別回答（単位：％）

部	1	2	3	4	5	6	7	全体
まったくそのとおり	3.4	—	2.4	5.3	4.6	5.4	4.4	4.2
ほぼそのとおり	21.2	19.6	22.6	30.8	34.5	30.9	37.3	29.8
どちらともいえない	19.9	24.5	26.6	28.3	28.6	30.4	27.7	27.0
ほとんどそうでない	33.9	38.5	37.1	27.3	24.0	23.5	22.5	27.9
まったくそうでない	21.6	17.5	11.3	8.3	8.2	9.8	8.0	11.0

(3) 今回の調査においては、回答者のほとんど(89.2%)が大学に所属するため、研究所に所属する回答者の回答に特殊性がある場合、見過ごされる恐れがある。情報の収集・保存に関しては、所属によって回答傾向が異なることが十分予想されるので、各質問に対する回答結果を、所属の違いに応じて比較してみた。その際、フェースシートに従い、所属を、①国・公立大学、②私立大学、③国・公立研究所、④民間研究所の四つに分類して、回答結果を比較してみた。その結果、表2及び表3にみられるように、回答者の所属に応じて、回答にかなりの相違があることが分かった。

表2 情報の収集・保存に関する質問 [87～94] に対する所属別回答（単位：％）

回答者の所属		国・公立大学	私立大学	国・公立研究所	民間研究所	全体
図書館の書庫・閲覧室面積は適切	肯定率	25.7	26.3	30.3	41.2	26.5
図書館収集の単行本の数は適切	〃	16.3	20.8	23.0	20.6	18.1
図書館収集の定期刊行物の数は適切	〃	32.9	33.8	44.8	58.8	34.7
高額二次資料の数は適切	〃	18.8	17.9	25.5	32.4	19.5
データベースへのアクセスは適切	〃	26.1	22.5	30.9	44.1	26.0
情報・データ通信設備整う	〃	34.8	28.6	39.4	61.8	34.2
情報用コンピュータ大いに利用	〃	31.7	20.8	40.0	47.1	30.1
図書館・資料室機能に満足	〃	25.6	25.9	27.9	35.3	26.1

表3 データベース利用に関する質問 [95] に対する所属別回答（複数回答）（単位：％）

回答者の所属		国・公立大学	私立大学	国・公立研究所	民間研究所	全体
利用しているが使用料が高い	肯定率	23.0	21.0	16.0	16.1	21.8
利用しているが情報量が少ない	〃	24.8	23.2	25.3	35.3	24.6
利用しているが使用方法が面倒	〃	25.1	22.5	28.0	29.0	24.8
利用していないが将来利用	〃	47.4	50.6	46.7	29.0	47.8
利用するつもりはない	〃	1.3	3.5	4.0	—	2.1